

③ 国際協働におけるリーダーシップ

～防災、地図・測量分野における技術先進国としての役割

防災、環境問題、国際標準等に関する国際協働において、厳しい自然条件の我が国で、国土地理院がこれまでに蓄積してきた技術、データを活用し、防災、地図・測量分野における技術先進国として相応の役割を果たす。

アジア太平洋地域の防災活動におけるリーダーシップ

◆アジア太平洋地域地殻変動監視の強化

- ・アジア太平洋地域における地殻変動監視拠点の設置 (P.19)
- ・アジア太平洋インド洋地域国際地震・火山観測網(DAPHNE)*における活動の推進
- ・国際超長基線測量の推進
- ・アジア太平洋地域GPS観測の推進
- ・東アジア・太平洋地域のプレート運動及びプレート内部変形の様式に関する国際共同研究の推進



◆スマトラ島沖地震・インド洋津波災害に関する国際協働の推進

- ・スマトラ島沖地震津波の特別測地共同観測プロジェクトの推進
- ・干渉SAR解析による高精度地盤変動測量の推進(再掲)



観測を行うALOS衛星



スマトラ島沖地震に伴う地殻変動

地図・測量分野の国際協働におけるリーダーシップ

◆地球地図作成の推進

- ・地球地図国際運営委員会の事務局活動の推進
- ・開発途上国における地球地図データの円滑な維持管理に関する調査

地球地図の整備状況

- データ公開中
- データ検証中
- データ作成中
- 参加検討中



(データの一部)

◆国際協調に関する技術的協議における戦略的対応の推進

- ・ISO/TC211審議への参画とこれを踏まえた国内標準への対応
- ・アジア太平洋GIS基盤常置委員会(PCGIAP)における事務局業務の推進